様式第1号（第5条関係）

本庄市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付申請書

年 月 日

（あて先）本庄市長

〒 _____
 住所
 申請者 氏名
 電話番号

本庄市住宅用太陽光発電システム設置補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

なお、この申請に基づく審査のため、市が住民基本台帳及び市税の滞納状況を確認することについて同意します。

記

a	太陽電池モジュールの 公称最大出力の合計値※1									【添付書類】 ①住宅全体の写真及び設置状況を示す写真（太陽電池モジュールの枚数が確認できない場合はその配置図） ②設置費に係る領収書及び内訳書の写し ③電力会社との電力受給契約の締結を証する書類の写し ④太陽電池モジュールの出力対比表 ⑤建築確認済証の写し（新築住宅の場合） ⑥案内図（住宅の位置が分かるもの） ⑦電力の購入開始年月日を証する書類の写し ⑧債権者登録申出書 ⑨その他市長が必要と認めるもの
b	補助基本額(a×20,000円) ※2									
c	多世代同居・近居加算額 ※3									
d	市内事業者加算額 ※4									
e	補助金交付申請額 (b+c+d)※5									
f	設置に要した費用 (消費税等を含む。)								円	
g	工事請負業者の名称									
h	工事請負業者の本社住所 ※6	本庄市								
i	電力会社と電力受給を 開始した日									
多世代同居・近居加算に該当する要件 (「レ」を記入してください。)※7		氏名				住所				
☐ 市内在住の親						本庄市				
☐ 生計を一にする中学生以下の子										
☐ 生計を一にする中学生以下の子が いる親族と同居										

- ※1 小数点以下第2位未満の端数は切り捨てます。
- ※2 ※1の値に2万円を乗じて得た額（千円未満の端数は切り捨て）を記入します。
7万円を超えた場合には、7万円となります。
- ※3 市内在住の親若しくは生計を一にする中学生以下の子がいる場合又は生計を一にする中学生以下の子がいる親族と同居する場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切り捨て）を記入します。
- ※4 市内に本社を置く事業者が工事を施工した場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切り捨て）を記入します。
- ※5 ※2、※3及び※4の金額の合計額を記入します。
- ※6 ※4に該当する場合は、記入します。
- ※7 ※3に該当する場合は、記入します。

記入例

【受付期間】令和7年5月7日（水）～令和8年3月31日（火）

様式第1号（第5条関係）

本庄市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付申請書

令和7年5月7日

（あて先）本庄市長

〒367-0000

住所 本庄市△△-□□-××

申請者 氏名 本庄 太郎⁽¹⁾

電話番号 080-1234-0000⁽²⁾

- (1) 電力会社との契約名義人＝申請者
- (2) 屋間連絡のとれる電話番号（自宅or携帯）

本庄市住宅用太陽光発電システム設置補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

なお、この申請に基づく審査のため、市が住民基本台帳及び市税の滞納状況を確認することについて同意します。

記

a	太陽電池モジュールの 公称最大出力の合計値※1	3.12	kW	【添付書類】 ①住宅全体の写真及び設置状況を示す写真（太陽電池モジュールの枚数が確認できない場合はその配置図） ②設置費に係る領収書及び内訳書の写し ③電力会社との電力受給契約の締結を証する書類の写し ④太陽電池モジュールの出力対比表 ⑤建築確認済証の写し（新築住宅の場合） ⑥案内図（住宅の位置が分かるもの） ⑦電力の購入開始年月日を証する書類の写し ⑧債権者登録申出書 ⑨その他市長が必要と認めるもの
b	補助基本額(a×20,000円) ※2	62	,000円	
c	多世代同居・近居加算額 ※3	12	,000円	
d	市内事業者加算額 ※4	12	,000円	
e	補助金交付申請額 (b+c+d)※5	86	,000円	
f	設置に要した費用 (消費税等を含む。)	1,800,000	円	
g	工事請負業者の名称	株式会社〇〇〇〇		
h	工事請負業者の本社住所 ※6	本庄市本庄◇◇-◎◎ ⁽³⁾		
i	電力会社と電力受給を 開始した日	令和7年4月1日	⁽⁴⁾	

(3) 領収書と同じ会社名・住所を記入

多世代同居・近居加算に該当する要件 （「レ」を記入してください。）※7	氏名	住所
☒ 市内在住の親	本庄 一郎	本庄市△-□-☆
☐ 生計を一にする中学生以下の子		
☐ 生計を一にする中学生以下の子がいる親族と同居		

- ※1 小数点以下第2位未満の端数は切り捨てます。
- ※2 ※1の値に2万円を乗じて得た額（千円未満の端数は切り捨て）を記入します。7万円を超えた場合には、7万円となります。
- ※3 市内在住の親若しくは生計を一にする中学生以下の子がいる場合又は生計を一にする中学生以下の子がいる親族と同居する場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切り捨て）を記入します。
- ※4 市内に本社を置く事業者が工事を施工した場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切り捨て）を記入します。
- ※5 ※2、※3及び※4の金額の合計額を記入します。
- ※6 ※4に該当する場合は、記入します。
- ※7 ※3に該当する場合は、記入します。

(4) 電力の購入開始年月日（系統連系開始日）を記入